

「いよいよ2026年がスタートしました」

3学期がスタートして数週間が過ぎました。新年を迎え、今年の目標を決めた人はどれくらいいるでしょうか。持続力のある人は節目を上手に使い、それまでを振り返ったり、新たな目標や計画を設定していくことで自分のモチベーションをコントロールしていきます。ぜひ、具体的な目標や計画を立て、自分の実力を伸ばしていきましょう。

さて、3学期は各学年にとって非常に大事な期間です。それぞれ確認をしてみましょう。

3年生は卒業を目前に控え、4月からの就職・進学に向けての準備期間となります。就職や進学の手続き等期日厳守で確実に行なうことはもちろん、就職先や進学先でスムーズにスタートを切るための準備に取り組んでいきましょう。資格検定や専門分野の学習、その業種に関する知識の習得などスタートで人よりも一歩リードできるような取り組みをしておくことも大事なことだと思います。卒業後は就職の人はもちろんのこと、進学の人も「社会人・大人」として扱われることになります。主体的に考え、積極的に行動していきましょう。

2年生は3年生での進路選択に向けて情報を集め、検討する期間になります。3学期中に希望する分野の絞り込みはもちろん、その分野で入りたい企業や進みたい学校の詳しい情報収集を行い、比較・検討をしていきます。もちろん進路選択は自分で検討するだけでなく、保護者ともよく相談していくことも大切な事ですが、先生方のアドバイスが必要な場合も多いと思います。今までの先輩方の進路先であれば求人票からわからない情報等も集められることもありますので、積極的に行動し、自分の進みたい進路先を見つけていきましょう。

1年生は4月からそれぞれの専門に進んでいきます。自分の進む系や鹿児島工業高校にどんな進路先があるか知っていますか？特に2年生から本格的に専門の授業や検定への取り組みが始まり、部活動等でも夏には主力学年として活動していくことと思います。どんな知識や力を持った人がどのような進路に進んでいくのでしょうか。2学年ではいろいろな事に挑戦して実力を伸ばしていかなければなりません。2年生になってから調べるのではなくこの3学期に調べ、将来の自分のために何にいつ取り組むのか、計画を立てていきましょう。

「3年生の進路状況」

1月20日現在における3年生の全体の進路決定率は98.3%となっています。就職においては、本校の専門性を生かせる企業からの求人件数は、県内862件、県外3506件、全体4368件と現時点では昨年度よりも300件以上も増加しています。学校紹介による就職内定率は現在100%です。また第一希望での合格率が10年連続90%を超える結果となっています。県内・県外を希望する生徒の割合は、例年とそれほど大きく変化はありませんが、少しずつ関東方面へ就職する生徒の割合が増加しています。公務員を希望する生徒は昨年度と比べ、5.0%と大きく減少しました。進学においては、様々な上級学校への進学希望者が年々増加傾向で、全体の32.6%となっています。

【3年生の希望状況・および内定・合格状況】 生徒数302人

	就職者数	県内企業	県外企業	公務員	自己縁故	進学者数	大学	短大高専	職能大等	専門学校	未定
希望者数	202	46	143	10	3	98	56	5	3	34	2
内定・合格	202	46	143	10	3	95	54	5	3	33	



【地区別学校紹介による就職内定状況】

	県内	関東	中部	関西	中国	九州	県外	全体
内定者数	46人	56人	18人	22人	2人	45人	143人	189人

「どうしても入りたい人ってどんな人？」

突然ですが、「どうしてもその企業や学校に入りたい人」とはどんな人でしょうか？また、それだけ入りたい気持ちを強く持った人を企業や学校はどう見るでしょうか。

同じような企業や学校がある中で、ここでなければならないという人には何かこだわる理由があるはずです。それは企業や学校の製品やカリキュラムかもしれません。またはその分野が好きでたまらなく、その道を追求していくことができるからかもしれません。そして、その魅力を感じている企業や分野で将来必要不可欠な人材として働いている自分を想像できていると思います。そんな理想をかなえるためにいろいろな企業を比較・検討し、もっとも自分を活かしていける進路先を希望しているのだと思います。当然そこまで考えている人にとっては夢を語ったり、製品やカリキュラムの良さや将来の働きぶり、資格検定挑戦への熱意を語ることは簡単なことだと思います。そして、「どうしても入りたい人」は入れる可能性を高めるために考え、資格検定取得や企業研究などの行動をおこします。自己PR一つとっても企業や学校にとって少しでも有益な事柄を選ぶように考えています。入りたいという気持ちが表情やしぐさ、目線などにも表れてくるでしょう。

さて、1、2年生については現時点ではまだ「どうしても入りたい人」ではない人がほとんどだと思います。まずは自分で調べるところから始め、考えることによって自分の中の入りたい気持ちを育て、その熱意を表現・伝えることができるようになっていきましょう。3年生は「どうしても入りたい人」から「どうしてもこんな風になりたい人」として準備を進めていきましょう。入社・入学までの2ヶ月は過ごし方によってとても大きな差となります。4月の入社式・入学式にどんな状態で立ち、10年後どのような人になっているのでしょうか？自分のやる気を育て、自分を成長させていきましょう。



どうしても入りたい人とは

